

門真市ものづくり企業ネットワーク 第10期活動報告

令和5年3月3日

門真市ものづくり企業ネットワーク

門真市ものづくり企業ネットワークの概要

■ 目的

門真市域におけるものづくり企業相互、並びに関係機関との連携・交流を通じて各企業の経営安定と事業発展を図り、もって地域経済の活性化・振興に寄与することを目的とする。

■ 活動概要

第10期は以下の活動方針に基づき活動を行った。

- ①市内企業の交流による企業連携の強化促進を図る。
- ②部会活動等による企業体制の強化を図る。
- ③新規販路開拓等の受発注拡大の機会を図る

第10期では、市内企業の交流促進として定例会の開催やその他交流会の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、多くが中止となった。しかしながら、令和4年11月には同感染症の収束傾向が見られたことから、3年ぶりとなる懇親会を開催した。

また、各部会においては第9期に引き続き、オンラインを活用し、課題別のテーマにて参加企業が抱える課題解決の取組を行う活動を継続した。

■ 参加企業数 96社（令和5年2月1日現在）

第10期実施事業(総括)

門真ネットは、設立10年目を迎え、市内企業の連携・交流促進のため定例会や交流会を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため多くの事業を中止しました。企業体制の強化として、人材確保・育成事業部会や生産性1.5倍部会等の活動についてはオンラインでの開催を行いました。

また、メタルスーパー群団については部会長からの要望により休止し、次世代経営者育成塾（門真次世代アタック会）については、部会としての活動は一旦休止、門真市中小企業サポートセンターの行う階層別セミナーの一つとして活動していくこととなりました。

具体的な事業については、以下のとおり。

1. 市内企業の交流促進

- (1) 定例会、新年会及び交流会等の実施

2. 企業間マッチングや受発注の拡大

- (1) メタルスーパー群団部会活動

3. 企業体制の強化

- (1) 次世代経営者育成塾（門真次世代アタック会）
- (2) 人材確保・育成事業部会活動
- (3) 生産性1.5倍部会活動

4. 門真ネットの運営

- (1) 総会の実施
- (2) 世話人会の開催【8回】

1 市内企業の交流促進

(1) 定例会、新年会及び交流会等の実施

門真ネットの企業間交流を促進するため、定例会、新年会、交流会等の実施が計画されていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためほとんどを中止としました。

【門真ネット懇親会の開催】

会員間の交流を促進し、会員一同新たなスタートを切るため、感染症対策を十分に講じたうえで、3年ぶりとなる懇親会を開催しました。

○日時：令和4年11月2日（水）18：00～

○場所：古川橋駅前「日本料理仙亭」8階 大広間

○参加企業（団体）：(有)アイ・ネット、塩梅クリエイティブ、(株)イーエーエスジャパン、(株)出雲、(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、SST設計開発センター(株)、(株)カタ技術、門真市役所、門真市中小企業サポートセンター、北次(株)、(株)広伸、河野工業(株)、(株)スタッフ、(株)スリーエフ技研、(株)大京精研、大日運輸(株)、大成研磨工業(株)、(株)ティエラ、フジテック(株)、(株)古谷鉄工所、牧野精工(株)、マルイチエクソム(株)、丸山塗装工業(株)、守口門真商工会議所、(株)柳澤製作所



2 企業間マッチングや受発注の拡大

(1) メタルスーパー群団部会活動

○部会概要

門真市は、金属加工の企業が多い地域であることから、市内企業で連携し、金属加工の受発注促進を検討・実施する。

○運営体制

杉山金属株式会社を中心に運営

○第10期活動

第10期については、具体的な活動に至ることはなかった。
また、第10期第2回世話人会において、**活動休止**することを決定した。

3 企業体制の強化

(2) 次世代経営者育成塾（門真次世代アタック会）

○部会概要

マネージメントや技術等の合同勉強会や、会員間の事業所見学や交流会を通じて、若手経営者や次世代経営者候補の育成を行い、会員相互の切磋琢磨や将来の企業連携など次世代経営者候補のアタックを支援します。

○活動方針

「起業したばかり」「事業継承したばかり」「後継者候補である」等の次世代の門真を担う経営者が、相互に切磋琢磨し成長するために、セミナー等で得た知識の実践や情報交換などを通じて相互の関係性を築き、経営面の経験や悩みを共有しあえる仲間づくりを目指す。

○第10期活動

第10期については、具体的な活動に至ることはなかった。
また、第10期第2回世話人会において、**活動休止**することを決定した。

3 企業体制の強化

(3) 人材確保・育成事業部会活動

○部会概要

人材確保・育成事業部会では、少子高齢化が進む大きな流れの中、中小企業にとって人材確保が深刻な課題となっている中、単純な「人手の確保」にとどまらず、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。第10期も人材の確保に重点を置き、コロナ禍の中においても、オンラインを中心とした、活動を実施しています。



令和4年5月24日実施
なみはや高校企業説明
会の様子

○部会参加企業：19社

(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、栄光技研(株)、
(株)越智製作所、(株)カタ技術、川本研磨(株)、北次(株)、元古鉄工(株)、三和特殊鋼(株)、
杉山金属(株)、(株)大和真空、(株)東穂、丸山塗装工業(株)、マルイチエクソム(株)、パーカー加工(株)、
(株)大陽工業所

○部会長：(株)一瀬製作所 代表取締役 一瀬 勇樹

幹事企業：(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所

3 企業体制の強化

○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
なみはや高校 分野別企業説明会	令和4年5月24日	なみはや高校の就職を考えている2年生に対し、企業説明会を実施した。 【参加企業】(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、(株)カタ技術、大日運輸(株)、牧野精工(株)、マルイチエクソム(株)
第32回部会 (WEB会議) 2022年1回	令和4年5月24日	1. 各企業の近況報告 2. 今年度の活動について 3. その他
高校訪問(1回目)	令和4年7月12日・13日・14日	門真近郊の高校、進路指導の先生に対する、今期コロナ禍での学校全体の求人状況と就職希望者等のヒアリングを行うため、また、「門真ネット人材部会」のPRのため、高校訪問を実施した。(10校)
第33回部会 (WEB会議) 2022年2回	令和4年8月26日	1. 各企業の近況報告 2. 各企業の採用計画 3. 入社後の取組
高校訪問(2回目)	令和4年9月29日・10月3日・4日	門真近郊の高校、進路指導の先生に対する、今期コロナ禍での学校全体の求人状況と就職希望者等のヒアリングを行うため、また、「門真ネット人材部会」のPRのため、高校訪問を実施した。(8校)
第34回部会 (リアル+WEB会議) 2022年3回	令和4年12月2日	1. 各社の採用等の取組状況の共有・ディスカッション 2. なみはや高校での分野別企業説明会について 3. 野崎高校での職業人講話について 4. 中堅・リーダー勉強会の再開について 5. その他
なみはや高校 分野別企業説明会	令和4年12月16日	なみはや高校の就職を考えている2年生に対し、企業説明会を実施した。 【参加企業】(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、(株)カタ技術、北次(株)、栗原木工(株)、(株)広伸、大日運輸(株)、牧野精工(株)、マルイチエクソム(株)
野崎高校 職業人講話	令和4年12月20日	野崎高校の就職を考えている2年生に対し、講話を実施した。 【参加企業】(株)一瀬製作所、(株)広伸、大日運輸(株)

「新入社員合同歓迎会」は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、今年も昨年に続いて中止としました。

また、求人用PR冊子の新規作成は、残部があるため今年は見送りました。

中堅・リーダー勉強会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、休止しています。

3 企業体制の強化

(4) 生産性1.5倍部会活動

《生産性1.5倍部会（2017/9発足）》

《背景》・少子高齢化による**人材不足**（中小企業にとってはさらに**深刻**）

・事業継承者(BCP)の**人材確保が厳しい状況**

《目的》・魅力ある企業 = 工場のショールーム化の実現 ⇒ 工場を見て納得頂ける管理状態づくり

・生産性改善による**少数精鋭化の実現** ⇒ 一人当たりの付加価値生産性の向上

・顧客満足度(CS)及び従業員満足度 (ES) 向上 ⇒ **事業安定と従業員の定着化**

《第10期の活動概要》

・2020年8月からは新型コロナ禍の中で、リモートによる部会活動を10期も実施しましたがリアルとの違いによる参加者の**理解不足**を懸念しています。

・初期の目的『問題点を見抜く目(現状調査)』は、レベルアップを感じていますが

『解析の甘さ⇒**標準化（歯止め）不足**⇒**改善の後戻り**』を感じ、12月より、

人材育成部会とコラボして特に『**なぜ、なぜ分析**』を中堅社員を中心にテスト的に推進します。

《生産性1.5倍部会》

《開催回数》 延べ12回開催 ※全てリモート開催

《部会長》 (株)柳澤製作所 社長付顧問 阿南 志朗

《モデル企業》 大日運輸(株)・(株)一瀬製作所・北次(株)

《参加企業》 (株)出雲・(株)大和真空・大成研磨(株)・(株)牧野精工・アイ・ワークス(株)

《活動内容》 工程の**7つのムダ発見と改善活動**

☞参加各社で事前に改善工程のビデオ観察(YouTube)をする。

☞参加企業による指摘及び指導事項

☞改善事例は、後述の『モデル企業3社』の事例をご参照願います。

3 企業体制の強化

「モデル企業 大日運輸(株) 様」

***皆さまには毎回多数のご参加を頂き誠にありがとうございます。

- 当社も改善の**社風**が少しずつ浸透し始めました。**全員野球**で楽しく改善を進めて参ります。
- 今年度も阿南部会長や牧野精工(株)様のご指導により、生産性が劇的にUPしました。
⇒今まで適当に材料を投入していたのを『**指揮者**を置き、流す順番(品種を分けて投入)を**管理**』することで切断数が約25%UPしました。(昼休みも取れるようになりました 😊)
- これにより前工程のボトルネックが解消し、後工程の手待ちが減り、全体の生産性が一気に上がりました。ありがとうございました!!
- ..これからも一社でも多くの皆さまのご参加をお待ちしています

Before

品種(白・青・緑・黄)がバラバラに投入

生産計画													
9月(ランニングソ)													
日付	8:00-9:00	9:00-10:00	10:00-11:00	11:00-12:00	12:00-13:00	13:00-14:00	14:00-15:00	15:00-16:00	16:00-17:00	定寸	長尺	端材	特寸
1日	196	172	382	193	178	179	470						
2日	256	259	115		32	348	163						
3日	478	345	247	74			236						
4日	118	159	243	226			171						
5日	104	222	326	206		477	510	55					
6日													
7日	160		100	31	154	195	384						
8日	112	104	234	156	60	156	287						
9日	223	397	227	319		95	288	100					
10日	113	84	34	84	25	223	410						
11日													
12日	300	248	374	377		151	588	170					
13日													
14日	20	188	97	289	89	86	265						
15日	305	281	288	340		91	391	100					
16日	192	368	290	347	62	159	293						
17日	228	84	215	354	30		254	422	348				
18日	175	399	100	274	133	286	172	320					
19日	212	68	282	369		64	136	100	238				
20日													
21日	197	490	386	217		387	508						
22日	426	355	420		204	187	129	ラフカット					
23日													
24日	262	64	138	107	92	113	405	338					
25日	226	176	318	371	30	470	542	221					
26日	338	60	392	213		210	454	190					
27日													
28日	132	342	347		12	156	446	87					
	4,736	4,865	5,532	⇒8時-11時 平均 688本/日切断									

After

品種(白・青・緑・黄)を分けて投入

生産計画													
12月(ランニングソ)													
日付	8:00-9:00	9:00-10:00	10:00-11:00	11:00-12:00	12:00-13:00	13:00-14:00	14:00-15:00	15:00-16:00	16:00-17:00	定寸	長尺	端材	特寸
1日	267	437	313				244		258				
2日	226	406	443			402	304	449	381				
3日	314	148	152	415		316	108	304	155				
4日	0												
5日		118						310	205				
6日	242	337	243	208		446	126						
7日	96	418	341				207	298					
8日	160	318	229	345		142	236	241	316				
9日	300	438	391	239			398	361	326				
10日	326	555	429	131		166	217	158	240				
11日	0												
12日	233	417	302	325			205	300	155				
13日	192	439	302	416			72	134					
14日	218	472	313	562			364	411					
15日	71	243	286	360		177	133		126				
16日	118	318	318	434		84	354						
17日	0	199	352	429		308	310	317	251				
18日													
19日	213	325	345	368			143	159	301				
20日	289	306	457	401		279	501						
21日	192	267	366	344		260	152	235					
22日	314	341	310	379		314	401	118	321				
23日	184	216	184	276		124	108	206	286				
24日	228	235	284	199		393	485	396	180				
25日	0												
26日	182	171	140	166		106	214	169	206				
27日	260	158	260	124		278	208	316					
28日	168	394	287	217		280	396	215					
	4,793	7,078	7,022	⇒8時-11時 平均 848本/日切断									

指揮者

25%UP

昼休み

「部会長コメント」生産の投入を改善するだけで、大きな効果が得られた事例です。

『改善には順番があり』まずは、**作業方法の改善から進める**ことが、**大きな投資もなく大きな効果も**得られると考えます。

3 企業体制の強化

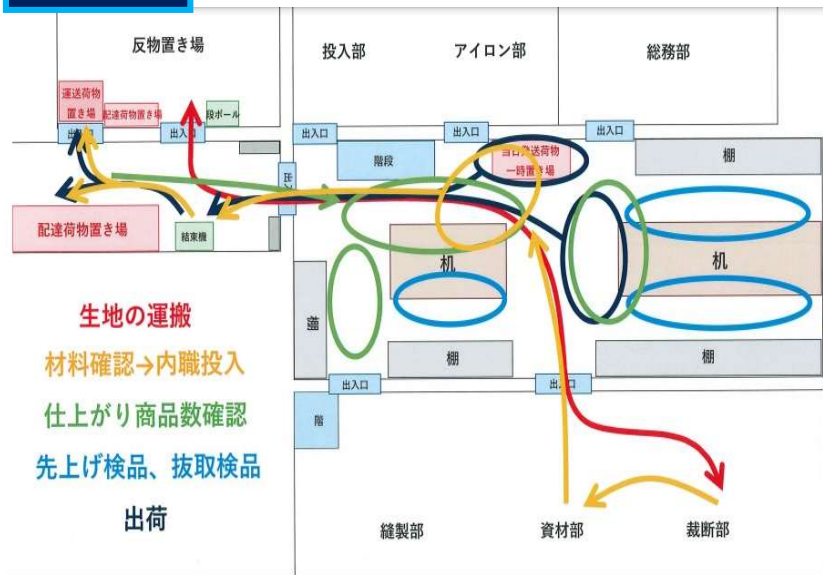
《モデル企業 (株)北次 様》

【テーマ】玄関から出荷部屋の混雑解消（通路の混雑解消で、危険の回避・作業の効率化）

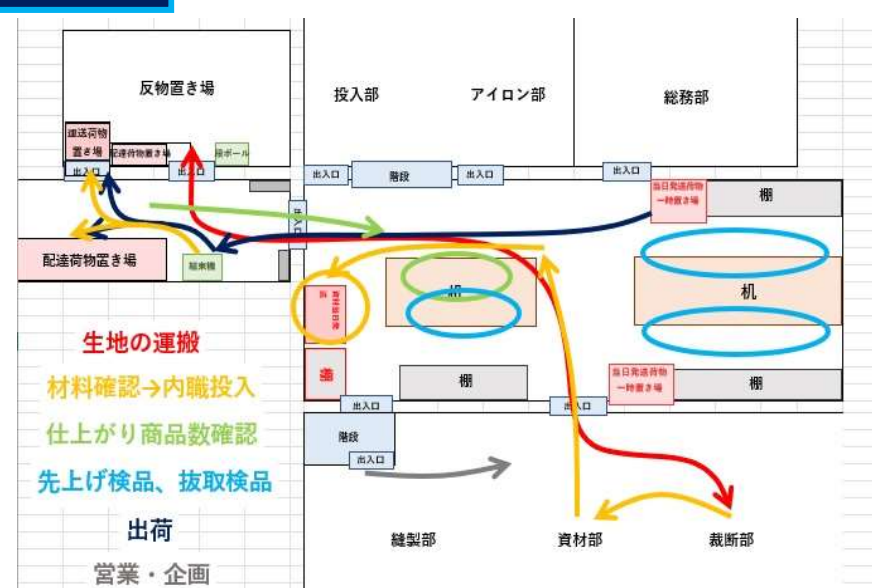
- ・棚の撤去及び作業場所の分散による作業性が大きく改善できた。
- ・2 Fへ新規コピーFA X機の導入で『歩行のムダと通路の混雑解消』が実現できた。

【代表者所感】弊社では狭い社内をいかに効率よく使うことが課題です。自分たちだけでと「こんなものかな」とも思える情景も他社から様々な意見やアドバイスを得ることで、自分たちも気づくことができました。**改善することが習慣**になって来ています。変えていくのが**普通という考え方**になっているのは**成長**ではないかと思えます。

Before



After



《部会長コメント》**改善が習慣**になることは企業として大切なことです。

『**現状維持即落伍**』という言葉どおり現状維持では先がなく、**少しずつでも改善を積み重ねていく**ことが、大きな成長になると考えています。

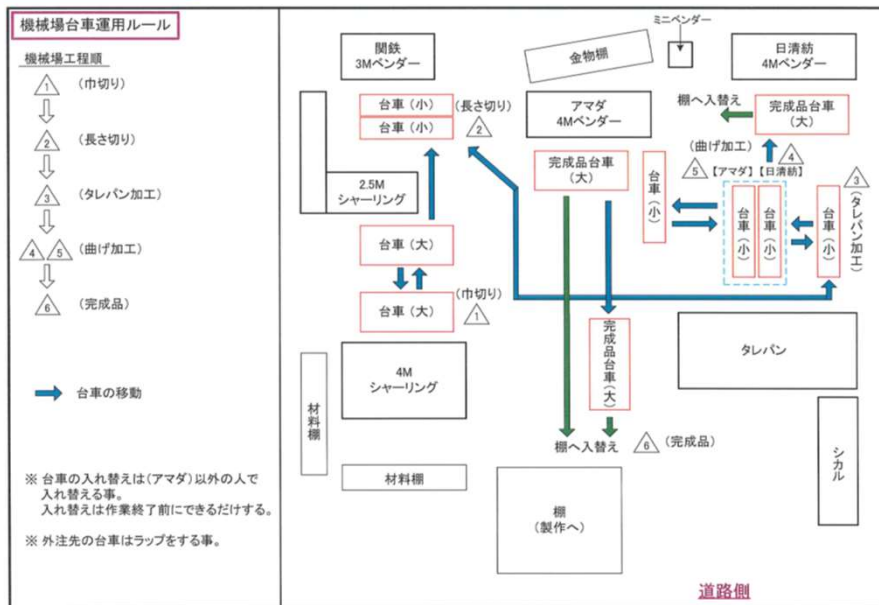
3 企業体制の強化

《モデル企業 一瀬製作所 様》

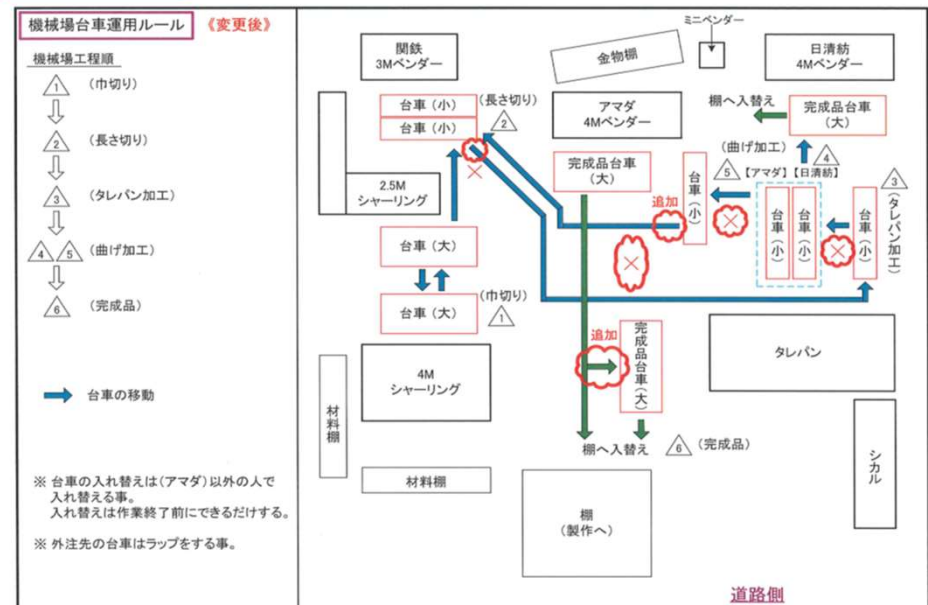
【タレパン工程の改善】

- ・小さな部品を単発加工していた⇒大板から異品種の部品加工ができるプログラムに変更
《効果》 自動加工している時間に別の段取りが出来るようになり、作業効率がアップ
- ・工程間(切断→切欠→曲げ)工程間の台車を最小化しマテハンロス(手で運ぶ)を改善
《効果》 運搬ロス(歩行数) の削減

Before



After



《部会長コメント》新しい大型ブレーキプレスを導入した時点から、運搬ロスが発生してたが、今回の改善『**台車コンパクト化**』を、**自社で台車を改造**し効果が出てきた**Goodな事例**です。大型部品もあり**落下・転倒**のリスクもありますので安全の再検証を実施ください。

3 企業体制の強化

《部会長より》 反省と今後の対応

《生産性1.5倍部会》

- ・モデル企業の活動の充実と参加企業の拡大
⇒魅カアップと効果的なP R(オープンファクトリー等の開催)
- ・本来は3現主義で現場観察⇒ビデオ観察での観察からの脱却
⇒感染対策を充実しリアル開催の早期実現!
- ・計画的な改善とQ Cの問題解決型ストーリーで標準化(歯止め)
⇒後戻りのない改善を実現

《人材育成部会とのコラボ》

- ・『論語読みの論語知らず』知識だけで実践が出来ていない。
※P D C Aは管理の基本(成り行き管理では、ムダが発生する)
⇒実践!小集団活動の推進(基本を学び、実践での活用) 1 2 月度～
※各社モデルグループ展開

最後になりましたが、生産性1.5倍部会発足当初より大坪代表には『毎回貴重なコメント』を頂き誠にありがとうございます。これからもご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

4 門真ネットの運営

(1) 総会の実施

「門真市ものづくり企業ネットワーク（門真ネット）」の第10期総会を開催しました。今期総会については、コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、書面にて開催され、前期の活動実績の報告、世話人会の体制、今期の活動計画について審議し、承認されました。

- 日時：令和3年9月28日（火） 書面審議の通知
10月7日（木） 書面審議の締切日
11月15日（月） 書面審議の議決及び結果通知日

- 議事：第1号議案 第9期活動報告について
第2号議案 第10期活動計画について

- 議決書：会員企業92社へ送付

- 結果：第1号議案 可決（承認43件 否認0件）
第2号議案 可決（承認43件 否認0件）

4 門真ネットの運営

(2) 世話人会の開催

門真ネット事業の企画・計画を策定し、事業推進に当たって会員への連絡・調整を行うため、世話人会を開催しました。

■世話人会開催状況

○第1回世話人会

日時：令和3年10月25日（月）15：00～17：00

場所：門真市立市民公益活動支援センター セミナー室

議題：門真ネット会期の変更についてなど

○第2回世話人会

日時：令和4年6月27日（月）17：00～19：00

場所：門真市役所本館2階 大会議室

議題：コロナ禍における活動方針、門真市中小企業サポートセンターの支援についてなど

○第3回世話人会

日時：令和4年8月1日（月）17：00～19：00

場所：門真市役所本館2階 大会議室

議題：門真ネット会期の変更について、第11期の事業計画についてなど

○第4回世話人会

日時：令和4年9月1日（木）17：00～19：00

場所：門真市役所別館3階 第3会議室

議題：第11期の事業計画についてなど

4 門真ネットの運営

○第5回世話人会

日時：令和4年10月6日（木）17：00～19：00

場所：門真市役所本館2階 大会議室

議題：定例会の再開について、全体懇親会の開催についてなど

○第6回世話人会

日時：令和4年11月2日（水）16：00～17：30

場所：門真市役所別館3階 第3会議室

議題：全体懇親会の開催について、総会についてなど

○第7回世話人会

日時：令和4年12月9日（金）17：00～19：00

場所：門真市中小企業サポートセンター分室

議題：総会について、子どもとの交流について、情報発信について、第11期世話人会の体制についてなど

○第8回世話人会

日時：令和5年2月1日（金）17：00～19：00

場所：門真市役所別館3階 第3会議室

議題：第11期世話人会の体制について、総会について、新規入会申込の承認についてなど